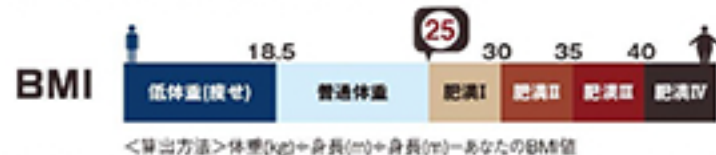


計測(身長・体重・肥満度・腹囲)

身長、体重、腹囲を計測することで、肥満や痩せの程度を調べます。
肥満度は、身長・体重から算出するBMIで判定します。



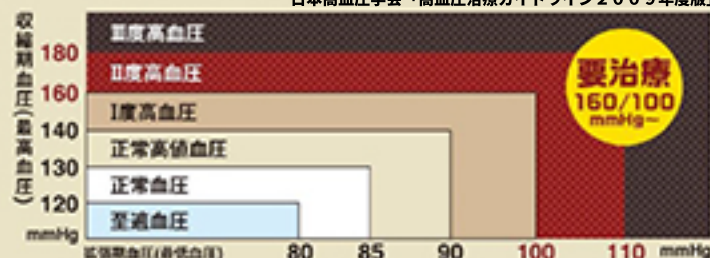
腹囲 **基準値** 男性: 85cm未満 / 女性: 90cm未満

疑われる病気	基準値より高い↑ — 動脈硬化、糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症
--------	---------------------------------

血圧

高血圧は、心筋梗塞・脳卒中を招く動脈硬化や腎臓病等の発症に関与します。
早期治療のため血圧値の異常の有無を調べます。

日本高血圧学会「高血圧治療ガイドライン2009年度版」



血液一般

	基準値	疑われる病気
血色素測定	男性 13.0 ~ 18未満	基準値より低い↓ 貧血・出血
	女性 11.4 ~ 16未満	
赤血球数	男性 400 ~ 600未満	基準値より高い↑ 多血症
	女性 360 ~ 550未満	

血液は、全身を巡って、からだのすみずみに酸素や栄養を届けると同時に、二酸化炭素や老廃物を回収する役目を行っています。
そのため、血液検査には全身の健康状態がよく反映されます。

健康診断 のミカタ



健康診断は、生活習慣病の他、様々な病気の早期発見、予防を目的に行われます。
自分の健康状態を確認するためにも定期的な受診が大切です。
また、各検査項目の意味を理解することも重要です。ここでは一般的な各種検査項目の一部について、その目的、基準値、関連する病気についてご紹介します。

(伊予 全国健康保険協会)

脂質

	基準値	疑われる病気
中性脂肪	30~149mg/dl	基準値より低い↓ — 肝硬変・低栄養 基準値より高い↑ — 動脈硬化、脂質異常症、肺炎
HDL(善玉)コレステロール	40mg/dl 以上	動脈硬化、脂質異常症、肝硬変、慢性腎不全、糖尿病、甲状腺機能異常
LDL(悪玉)コレステロール	120mg/dl 未満	動脈硬化、脂質異常症、肝硬変、腎臓病

中性脂肪は、体内に貯蓄される脂肪で、体温保持や燃費が不足した際のエネルギー源としての役割があります。一方、コレステロールは細胞膜の構成成分で、各細胞に栄養分を届けるために不可欠です。しかし、中性脂肪もコレステロールも血液中に多くなると、動脈硬化を進める原因になります。

尿・腎機能

尿蛋白 腎臓には、不要な物質・老廃物・過剰な塩分を排泄する働きがあります。腎臓に障害があると、通常より多くのたんぱく質が尿中に現れることがあります。

基準値	疑われる病気
陰性/陽性	腎臓病、その他尿路の感染症・結石、溶血性貧血

代謝系

空腹時血糖 血糖値は食事の前後で上下しますが、通常は一定の範囲内に収まります。絶食10時間以上の空腹時の血液中の血糖値から病気の有無を調べます。

基準値	疑われる病気
100mg/dl未満	糖尿病、甲状腺機能亢進症、肝硬変

血清尿酸 尿酸は、プリン体という物質が分解されてきた最終代謝産物です。尿酸が過剰につくられたり、うまく排泄されないと、血液中の尿酸値が高くなります。

基準値	疑われる病気
6.0mg/dl未満	高尿酸血症、痛風